



らぶく La・BOOK

5月号
No.71

豊科図書館の5月特集

伊能忠敬没後200年 地図にまつわる本

伊能忠敬と言えば、55歳を過ぎてから日本全国を歩いて測量し、17年かけて日本地図を作製したことで有名です。5月17日は亡くなってから、ちょうど200年になります。

表紙

東京国立博物館が所蔵する原寸大複製を中心に、他の伊能図全種類にわたっても文字が読めるよう複製収録した『伊能図』（日本国際地図学会／監修）があります。なぜ作られたのか、どのようにして作られたのかなど伊能図の疑問についてもカラーで簡明に図解しています。

そこで、地図にまつわる本を特集してみました。

『地図読み人になろう』『旅に出たくなる地図』『プラタモリ』『信州山歩き地図』『古地図で旅する日本』『鉄道旅行日本地図』『地図の読み方大事典』など、多数用意しました。

「地図は見るものではなく読むものだ」と言われます。いろいろな地図を読み、地図を楽しんでみて下さい。「山笑う」気持ちの良い季節にもなりました。地図を片手に出かけるのも楽しいでしょう。



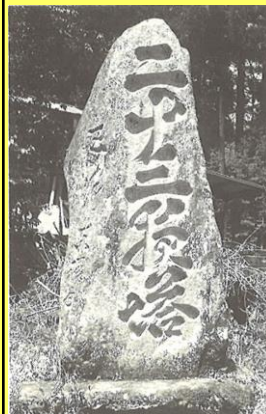
豊科図書館チャレンジ講座①「バラの折り紙」

日時：6月2日（土）10:00～12:00 定員：20名
場所：豊科交流学习センターきぼう 学習室
申込：5月22日から 図書館窓口・電話 71-4022

中央図書館

奮闘！調べもの日記（シファレンス）

二十三夜講とは？



牧 山崎の二十三夜塔

毎月旧暦23日に、「二十三夜」「お三夜様」と言って二十三夜の下弦の月の出を待って拝んでいた行事で、「三夜待ち」とも言います。

「月待信仰」の中でも二十三夜講は広く信仰されており、勢至（せいし）菩薩がその本尊として崇拝されたり、

供養塔「二十三夜塔」（室町時代以降）が造像されたりするようになりました。

月は、その満ち欠けが人間の生死や不老不死に大きくかかわるとする考え方で、女人中心の行事である場合が多いようです。

<関係資料>

- 『豊科町誌 歴史編・民俗編・水利編』P743～
豊科町誌編纂委員会／豊科町誌刊行会 1995年
- 『穂高町の石造文化財 解説・資料編』P32～
穂高町石造文化財編纂委員会／穂高町教育委員会 1994年
- 『穂高町の石造文化財 写真編』牧（山崎・本牧）等
穂高町石造文化財編纂委員会／穂高町教育委員会 1994年
- 安曇野市HP『平成24年度 水が織りなす安曇野今昔物語 講座 第4回』P8～
- 『南安曇郡誌第2巻 下』P688～
南安曇郡誌改訂編纂委員会／同左 1968年

私と図書館

三郷交流学习センター「ゆりのき」開館式典生徒代表挨拶

三郷中学校図書委員長 大森瑛太

「ゆりのき」に期待することは、「ゆりのき」を多くの三郷中生が利用することはもちろん、これを機に三郷中生の本への関心が高まり、三郷中学校図書館の利用者数が増加することです。

「ゆりのき」には多種多様な本はもちろん、受験生になる私たちの学年の多くの人が利用すると思われる勉強できるスペースも含まれているので、三郷中生からも本を好きになる人が増えることと思います。私はこれも楽しみです。

しかし、今は書店で本を買う人が増えていきます。現に三郷中学校でも朝読書の時間が設けられているのですが、図書館の本を借りている人は一定の人たちのみです。

このように、なかなか難しいことではありますが、図書館をたくさん利用してもらうために「ゆりのき」を見習って、三郷中の図書館がよりよいものになるよう努力してまいります。



4月貸出ランキング

一般書

- 1 ラプラスの魔女/東野圭吾
- 2 九十歳。何がめでたい/佐藤愛子
- 3 素敵な日本人/東野圭吾
- 4 火花/又吉直樹
- 5 虚ろな十字架/東野圭吾
- 〃 君の臍臓を食べたい/住野よる
- 〃 羊と鋼の森/宮下奈都
- 8 あたしんち 2/けらえいこ
- 〃 か「」く「」し「」ご「」と「」/住野よる
- 〃 コンビニ人間/村田沙耶香 他多数

児童書

- 1 バムとケロのおかいもの/島田ゆか
- 2 しろくまちゃんのほっとけーき/わかやまけん
- 3 だるまさんの/かがくいひろし
- 4 バムとケロのにちようび/島田ゆか
- 5 おつきさまこんばんは/林 明子
- 〃 となりのトトロ/宮崎 駿
- 7 おばけのてんぷら/せなけいこ 他多数

AV資料

- 1 崖の上のポニョ/宮崎 駿監督
- 〃 コクリコ坂から/宮崎吾朗監督
- 〃 ハウルの動く城/ダイアナ・ウィン・ジョーンズ原作
- 4 SEASONS COLOURS-春夏選曲集-/松任谷由実
- 〃 ドラえもん/のび太とアニマル惑星/芝山 努監督
- 〃 日の名残り/ジェームズ・アイヴォリー監督 他多数

中央図書館から

本のソムリエ(職員)おすすめ本

一般書

『らいちょうころころ』

戸塚 学/文一総合出版

氷河期の生き残りで、涼しい高山のみに生息する雷鳥。国の特別天然記念物、長野県の県鳥にも指定されています。

寒さをしのぐ羽毛は空気を含むよう二重構造になっているため、ふっくらとして見えるのです。海外では乱獲されましたが、日本では神の使いとして守られてきたため人を怖がらず、近距離での撮影が可能です。ころころとした可愛らしさを集めた写真集。

表紙

児童書

『通学路の草花えほん』

四季をみつけよう』

大島加奈子/PHP 研究所

5月になりました。4月に新しい学年になって、そろそろ学校にもなれてきたころでしょうか?この本では、2年生になったまやちゃんが、花や虫などを見つけて、1年間

楽しく学校に通う様子が描かれています。毎日通る学校までの道、通学路。みなさんもたくさんの楽しみを探してみてください!

表紙

全国の書店員が選ぶ、今一番売りたい本を決める

「2018年本屋大賞」が決定!

大賞『かがみの孤城』(辻村深月/ポプラ社)

2位『盤上の向日葵』(柚月裕子/中央公論新社)

3位『屍人荘の殺人』(今村昌弘/東京創元社)

4位『たゆたえども沈まず』(原田マハ/幻冬舎)

5位『AX アックス』(伊坂幸太郎/KADOKAWA)

6位『騙し絵の牙』(塩田武士/KADOKAWA)

7位『星の子』(今村夏子/朝日新聞出版)

8位『崩れる脳を抱きしめて』(知鏡人/雑草社)

9位『百貨の魔法』(村山早紀/ポプラ社)

10位『キラキラ共和国』(小川糸/幻冬舎)

表紙

表紙

表紙

編集・発行・お問い合わせ



- 中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-3601
 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ(蔵書・資料の検索もできます)
<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/tosho>

※編集後記※

この時期「雪形」がとても美しい。常念岳は「常念坊」から、今は「万能(まんのう) 嶽」が見られます。先日、中央アルプス千畳敷南側の、美しい「島田娘」を眺めることもできました。『信州雪形ウォッチング』(信濃毎日新聞社)を手にし、山からのメッセージを感じています。

表紙